

建通新聞

神奈川県

2024年(令和6年)
4月30日火曜日

技術講習会を開催

神測協

神奈川県測量設計業協会(千葉二会長)は、25日に横浜市内で2024年度第1回技術講習会を開催した。写真。国土地理院から講師を招き、24年度から10年間を対象とした第9次の基本測量に関する長期計画の内容について説明を受けた。

千葉会長は冒頭のあいさつで「黒岩知事が3次元点群データなどインフ



ラDXを活用する方向性を示した。能登半島地震を教訓に、インフラの適正な維持管理や災害対策に向けた技術の発展が迅速に進んでいくと予想される。今回の講習が会員各社の参考になればいい」と話した。

講習会では国土地理院

企画部技術政策企画官・石山信郎氏が長期計画について解説。この他、賛助会員が点群データの活用、最新測量機器の紹介、3Dソリユーションの紹介、3D機器の応用活用、AI技術を活用した新技術などをテーマに講習を行った。

講習会では国土地理院